

2025 年 4 月 25 日

株式会社 千葉銀行

有村建設株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、有村建設株式会社(代表取締役 有村 大、本社:千葉県佐倉市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の有村建設株式会社は、佐倉市内を中心に千葉県全域で道路工事や水道関連工事等を手掛ける土木工事業者です。同社は従業員のほとんどが事業技術関連資格の保有者であり、確かな知識と技術力で安全かつスピード感のある正確な施工を実現しています。また、「土木構造物の構築を通じて、地域社会に貢献する」という理念の下、インフラ工事の施工を通じ、持続可能な社会の実現に寄与しています。そのほか、同社は健康な職場環境づくりにも取り組んでおり、2023年から3年連続で経済産業省による認定制度「健康経営優良法人」の認定を取得するなど、SDGsへの取組みを積極的に行っています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸 出 先	有村建設株式会社	資 金 使 途	運転資金
契 約 締 結 月	2025 年 3 月	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度
二酸化炭素排出量 (t-CO2)	143.7254	139.6233	135.5212	131.4191
(参考) 2023 年度比削減率 ^{※2}	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023 年度(2023 年 6 月～2024 年 5 月)の二酸化炭素排出量 151.9296 (t-CO2)

以 上